

指定管理者モニタリングシート

令和5年5月(令和4年度実績)

施設名	刈谷市心身障害者福祉センター(刈谷市立くすのき園)
主管部課等名	福祉健康部福祉総務課

(1)概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会		
指定期間	R2.4.1~R7.3.31	指定方法	任意
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務、生活介護事業及び地域生活支援事業に関する業務		

利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用人数(年度末)(人)	30	31	31		

(2)日常的モニタリング

実施方法	指導(随時)、月報等の確認(12回)、現地調査(4月、10月)、指定管理者へのヒアリング(10月)
実施結果	<p>主な問題点</p> <p>多様な障害者に対応できる体制を整備する必要がある。</p>
	<p>上記に対する指定管理者への指導・助言内容</p> <p>職員の支援技術や知識の向上のための研修実施等、障害特性を考慮した支援体制を整える等、適切な支援が実施できるよう指導した。</p>
その他特記事項	

(3)セルフモニタリング

実施方法	①アンケート(毎年1月) ②保護者からの声 ③利用相談
実施結果①	<p>アンケート概要</p> <p>実施期間:令和5年1月末 実施方法:利用者(保護者)へのアンケート用紙を配布・回収 調査結果:満足:52% 概ね満足:45% どちらともいえない:3%</p>
	<p>上記への対応方法</p> <p>職員への対応について「何よりも職員の皆さんが明るく笑顔でみてくださるので嬉しく感じます。また、そのことが本人(利用者)の居心地の良さにも繋がっており感謝しています。」など、アンケートを通じ一定の評価を得られたので、引き続きサービスの維持向上に取り組む。</p>
実施結果②	<p>保護者からの声</p> <p>利用者の行動タイプ別に部屋分けされており、事故発生防止に配慮があるとの声を頂いた。</p>
	<p>上記への対応方法</p> <p>障害の特性などに配慮した個室対応を含め、部屋単位での1日の活動を中心に実施してきた結果の評価と認識しており、今後も安心して利用できるような施設の運営に心掛ける。</p>
実施結果③	<p>利用相談</p> <p>ショートステイの利用を予定していた施設から当日急に「新型コロナウイルス感染症の蔓延により利用は中止する」と電話があり困っている。本日くすのき園を利用できるかと相談の電話を受けた事例があった。</p>
	<p>上記への対応方法</p> <p>家族及び本人(利用者)の健康状態は「良好」とのことから通常通り、くすのき園の利用をして頂いた。今後も状況を踏まえた上で、利用者及び保護者が安心して利用できるよう支援に努める。</p>
その他特記事項	社会体験(お出かけ・買い物)は、感染リスクを配慮し、少人数参加での企画・実施に努めた。

(4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	A	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	アンケートにおける利用者の満足度は高く、利用者に対する職員の対応は適切に行われていると判断できるため。また障害の程度が重く、他の事業所では受入れが難しい利用者を快く受け入れて頂いているため。		

## (4) 評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- －: 実施していない。